

日本接着学会 構造接着研究会入会のご案内

一般社団法人 日本接着学会
構造接着研究会 会長 佐藤千明

【趣 旨】

地球環境保護、省エネルギー化、IT社会の高度化、医療の高度化、社会インフラの老朽化、高齢化等を背景として、機器や部品の軽薄短小化や高性能化、生産性向上、コストダウンの要求はますます大きくなっています。そのニーズに対応する重要な要素技術として接着剤による接合があり、そのニーズは増加の一方にあります。特に航空・宇宙分野や自動車、車両などの移動体の軽量化や電子・光学・精密機器等の高性能化は年々進歩しており、接着剤、表面改質、評価・解析・品質管理、接着関連機器などの接着のシーズ開発も大きく進んでいます。しかし、接着接合は、設計基準が不明確、非破壊で強度検査ができない、耐久性や寿命が不明確など、他の接合方法とは汎用性の点で大きな乖離が有ることや、接着接合の採用を考えても企業に接着の技術に精通した技術者が少ないために、接着接合を容易に採用できる状況にないことも事実です。

このような背景の中で、接着技術に関するシーズとニーズの強力なマッチングと技術者のレベルアップを図り、高性能、高信頼性・高品質のものづくりに資するために、本研究会は活動を行っています。法人会員数も大幅に増加し、ますます皆様のお役に立つ活動を目指しておりますので、御社にもぜひご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

なお、本研究会への加入は、法人・個人、日本接着学会への加入有無を問いません。

※現在の法人会員リストは、研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/memberlist/> をご覧下さい。

【目 的】

構造的・機能的な接着接合部の適切な設計と応用に関する調査研究、技術者教育、情報交流を行い、シーズとニーズのマッチングを図り、産業界や社会における高度化するニーズへの対応および持続可能な社会の構築に貢献することを目的としております。

【対象とする技術・研究分野】

- (1)接合部の設計法（機能設計、構造設計、材料設計、プロセス設計、品質設計）
- (2)接合部の耐久性・寿命（環境耐久性、力学耐久性、複合耐久性）
- (3)接合部の信頼性、品質管理
- (4)接合部の評価・解析（強度評価、機能評価、CAE解析、表面分析・解析、表面・界面物性、非破壊検査）
- (5)接合工法（表面処理・表面改質、硬化、複合接着、接着関連機器・設備）
- (6)接着剤（構造用接着剤、機能的接着剤、粘着剤、シーリング材）
- (7)被着材料（母材特性、表面物性）
- (8)接着の応用（構造接着、機能的接着、異種材接着、シーリング）
- (9)環境、リサイクル（軽量化、解体性、リペアラブル、VOC対策）
- (10)その他（時代よって変化する新たな会員ニーズに対応する技術・研究）

【事業内容】

1. 研究講演会の開催（原則年4回）
2. 見学会の開催（原則年2回）
3. シンポジウムの開催（年1回）
4. 「接着適用技術者養成講座」の開催（合計24時間の座学）（原則年1回）
5. 「接着技術者スキルアップ講座」の開催（年1回以上）
6. 精密接着ワーキンググループ活動の実施
2017年度は、現状分析・課題抽出・分類、共通課題の選定、WG参加会員の希望調査などを行い、2018年度からWG活動を開始します。
7. 研究会会員のニーズ抽出（1）～（6）開催時
8. 研究会会員間の情報交換（1）～（6）開催時
9. 報告書の発行
10. その他本会の目的を達するために必要な事業

【研究会の活動期間】

1期4年間とし、原則として継続する。

【各種行事の実施計画】

- (1) 研究講演会
研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/event/> をご覧下さい。
- (2) シンポジウム
研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/symposium/> をご覧下さい。
- (3) 見学会
研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/event/> をご覧下さい。
- (4) 「接着適用技術者養成講座」
研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/trainingcourse2/> をご覧下さい。
- (5) 「接着技術者スキルアップ講座」
研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/skillup/> をご覧下さい。
- (6) 精密接着WG
研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/precision/> をご覧下さい。

【研究会年会費】

構造接着研究会 会員種別	日本接着学会 会員資格	構造接着研究会 年会費(非課税)	研究講演会、見学会へ の無料参加可能人数
法人会員	法人会員・正会員	年額 60,000 円	制限なし
法人会員	非会員	年額 90,000 円	制限なし
個人会員	正会員	年額 30,000 円	1名(代理出席不可)
個人会員(大学・公共機関)	正会員、非会員	年額 10,000 円	1名(代理出席不可)
個人会員	非会員	年額 50,000 円	1名(代理出席不可)

- ・入会金は無料
- ・入会初年度の年会費は半額となります。
- ・「接着適用技術者養成講座」の受講企業は、原則として受講の翌年度から法人会員となり、初年度の会費はなしとします。
- ・法人会員は、「接着適用技術者養成講座」の受講料が1名のみ半額となります。
「接着適用技術者養成講座」に関する詳細は、研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/trainingcourse2/> をご覧下さい。
- ・シンポジウムは、法人会員は1名無料で参加できます。
シンポジウムへの法人会員の2人目以上の参加費は、1名10,000円となります。
- ・日本接着学会法人会員に配布される「催し物特別優待券」は使用できません。
- ・年度途中の退会による会費の払い戻しはできません。
- ・原則一括払いをお願いしております。

【申込要領】

入会申込書を研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/admission/> からダウンロードの上、メール、FAX、郵送等で事務局までお送りください。

【その他】

構造接着研究会 HP <https://www.struct-adhesion.org/> をご覧下さい。

【事務局】

一般社団法人日本接着学会「構造接着研究会」事務局
〒224-0001 横浜市都筑区中川 1-4-1 ハウスクエア横浜 4F
株式会社サンク内
TEL. 045-479-8855 FAX. 045-910-1831
E-mail: jimu@struct-adhesion.sakura.ne.jp

以上